

## 新しい教材のこころみ

# ポリスチレンボードの版画への応用

天 津 乙 女 子

紙を写したり、こす  
ったりすることで、何  
枚も同じ絵ができる版  
画は、子どもたちに驚  
きと興味を与え、創作  
活動を盛んにします。  
紙版画では子どもた  
ちの生き生きした絵は  
刷れません。細かい線  
や、彫り口のはつきり  
でる木版画は、幼児に  
は危険を伴います。

新しい教材、ポリス  
チレンボードは、合成  
樹脂の一種で、ある種  
の有機溶媒に溶ける性  
質（腐蝕性）があり、  
この性質の応用で容易  
に版画を楽しむことが  
できます。

また、力を加えると変形し（可塑性）、加熱すると変形する（熱  
可塑性）性質もあり、他の素材としても広く利用できます。

### ポリスチレンボードの版画遊びについて

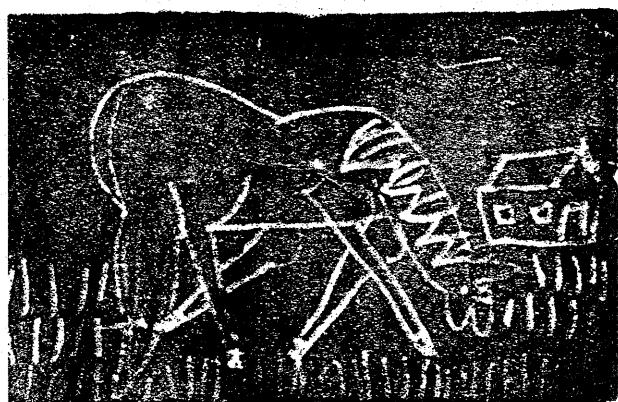
ポリスチレンボードにマジックで描くと化学変化を生じ、ボー  
ドは溶かされ木版画のような細かい線、生き生きした絵を、下絵  
なしに凹版に作ることができます。  
描き方によっては、凸版も作ることができます。幼児には凹版  
の方がやり易く適しております。

版にインクをむらなくおき、紙をのせ、バレンで刷る他の版画



ポリスチレンボードの版画

### ポリスチレンボードの版画



のやり方と全く同じです。

版画遊びに使つ

たボリスチレン・ボードは、スチレンボードと呼ばれる教材で、版画に適するように作られたものです。

ボードを鉛筆、くぎ、きり、など先の鋭いものでかいたり、ひつかいたり、積木など押しつけてもおもしろく版を作ることができます。

◎マジックは、太字用、ペンタッチ、サイン用、どれでもおもしろくできます。◎ボードを鉛筆、くぎ、きり、などをつけて描くと、線のやわらかい絵をかくことができ、変化のある作品ができます。ただし、多量に使うと版に穴が明きます。

◎子どもに製作させる場合、版は、ローラーの巾と同じくらいのものが操作しやすく、縦20cm、横13cm、のものが一番適しています。(いろいろやってみたが、一番子どもたちは楽しんだ)

### 刷り取る場合について

◎ボードに絵をかく場合、マジックで絵はたやすくかけますが、力を入れてかいた方が、凸凹部がはっきり現われ、刷り上りはきれいになります。

◎子どもたちは絵をかく場合、赤い花、緑の葉、など、いろいろ色を変えてかきたがります。作品の色は刷るインクの色により決まります。

◎单色ばかりでなく、色を重ねたり、部分的に塗り分けてもよ

く、変化を楽しむこともできます。

◎インクは、油性、中性、水性、どれでもきれいに刷れます。油性、中性のインクは、版の乾きが悪く、水性のインクは早く乾きます。

◎インクは、練り板の上でよく練った方が版によくのり、刷り上りもきれいです。

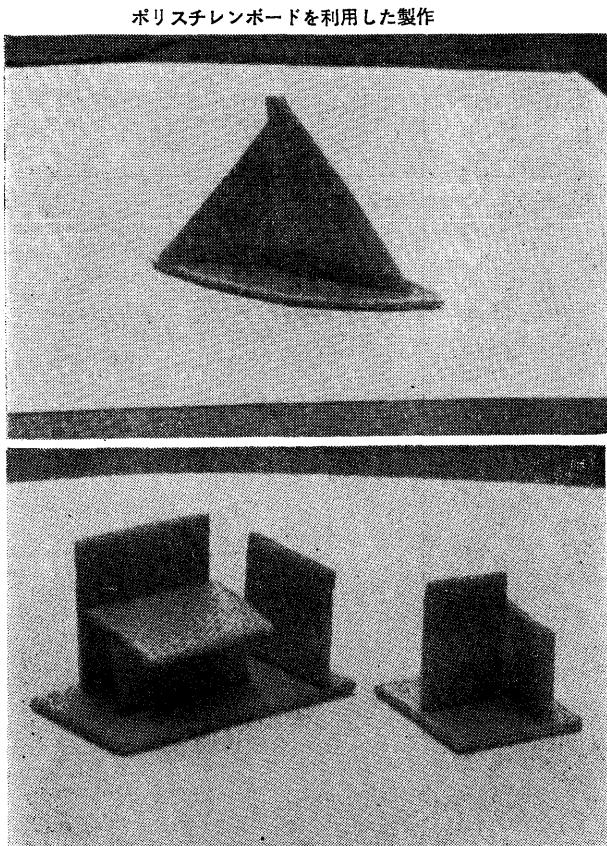
#### 刷り取る紙について

◎刷り取る紙は、和紙、西洋紙、画用紙、色画紙など、きれいに刷り上ります。画用紙、色画紙の場合は、紙全体に湿気を与えておいた方が版によくなじみ、刷りやすく、作品の仕上がりもきれいです。

#### 刷り方について

◎バレンの使い方は、他の版画と同じ方法で美しい作品を作ることができます。

◎エッチングプレスを使うと、より美しく刷り上ります。

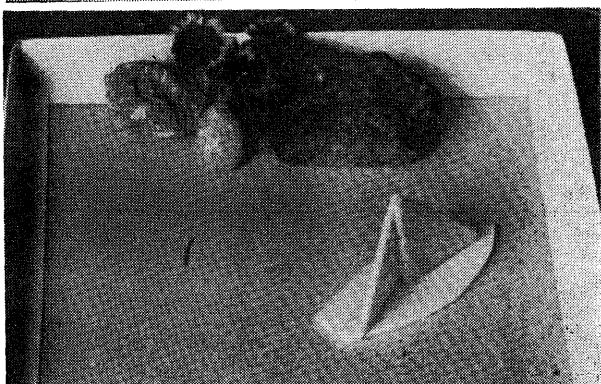
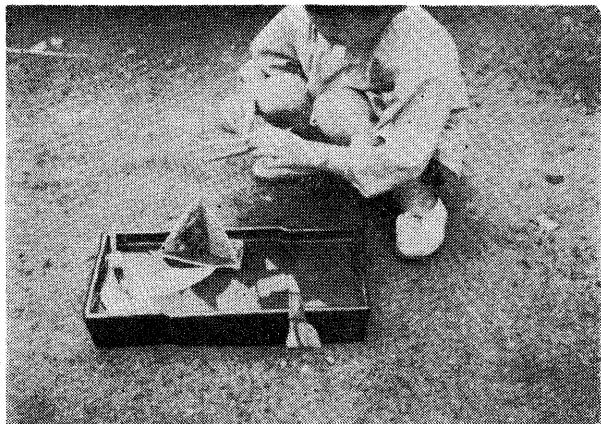


ポリスチレンボードを利用した製作

#### ボリスチレンボードを他の素材として 使う場合について

◎ボードを「レリーフ」になると変化ある素材となり、幼児の創意欲を盛んにすることができます。この場合、大きいほど楽しい作品となります。

◎鉄で切ったり、穴を明けたりすることは容易にできます。



- ◎セロテープを使うと、ボードとボード、また、ボードと他の素材と組合せることもできます。
- ◎ボードとボードを組合せる時に、高性能接着剤（ボンド、セメダイン）は、極く少量にかぎり使用できます。多量につけると穴が明きます。
- ◎ボードは熱に弱く、火に近づけると溶け、曲げることも容易に

訂正 65巻7号54頁14行目より、ゴシック体の部分がぬけておりましたので訂正いたします。  
「……幼稚園が圧倒的に多く、そのうちでキリスト教及び仏教関係の幼稚園が三分の二をしめている。富山県では私立の幼稚園のうちでは……」

私たち、版画遊びや、舟遊びを楽しみました。  
(広島めぐみ幼稚園)

でき、立体的な作品を作ることができます。可燃性であるため、直接火にかざしたり、高温にふれることは非常に危険です。ボードは溶ける時悪臭を伴うので、ボードのままの使用の方がよいと思います。

ボリスチレンの教材は、版画や立体的な作品を作るなど、幼児の創作意欲を盛にする素材としておもしろさ、楽しさを充分持っています。ボリスチレンの空箱の利用などは子どもたちの製作意欲を充分満たしてくれます。他の工夫もまた、試みられるように思いました。